

"HITEN PROJECT FINAL"

「さんげ とき
散華の瞬間」

Presented by
Ishiguro Dance Theater

2010.01.08 (Fri)

19:00 (舞踊公演)

2010.01.09 (Sat)

13:00 (舞踊公演) 14:00 (トークセッション)

新国立劇場 小劇場 THE PIT



さんげ とき
散華の瞬間 —“飛天” ファイナル—

《解説》

2009年4月30日、国際宇宙ステーションで、真っ白な絹の衣装とベージュの柔らかく長い帯に覆われた宇宙飛行士 若田光一さんの身体が、日本実験棟「きぼう」船内に舞いました。背中で空間に弧を描き、縦軸の角度が変わりながら回転し、座禅を組みながら傾いていく。それにつれて衣と帯がスロームーションでたなびき、蓮の花びらがただよう……。

石黒節子「飛天プロジェクト」成功の瞬間です。パイロットミッションに選ばれて3年、このテーマに取り組んでから9年、種々のハードルを乗り越えて、奇しくも「世界天文年」に遂に実現しました。ひとつの「締めくくり」と新たな「始まり」として「散華の瞬間 —“飛天” ファイナル—」を催します。

日時 : 2010年1月8日(金) 19:00 舞踊公演
1月9日(土) 13:00 舞踊公演 14:00 映像公開・トークセッション

入場料 : 4,000円 (8日の半券呈示で9日「トーク」に入場可)
「トークセッション」のみ:1,000円



会場 : 新国立劇場 小劇場 THE PIT



京王新線(都営新宿線乗入)新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結。
山手通り、甲州街道交差点。
首都高速4号線新宿出口・初台出口

チケット予約・問合せ : DanceHexagon@aol.com Tel/Fax 03-3916-9155

《舞踊公演》

演目 : 「散華の瞬間」—“飛天” ファイナル—

2005年初演(パリ ビエール・カダン劇場/ベルリン 国立ベルリン学校ホール)
2007年改訂再演(東京(スパイラルホール))

4人の飛天が天空を舞い、蓮を散華するシーンに加えて今回は人の動きを増幅する最新映像システムを導入して、ライブのダンサーの動きとテクノロジーとで描き出す。石黒が「飛天プロジェクト」準備期間に夢の中で体験した光景がもとになっている。2005年製作「飛天の舞」映像(無重量環境での舞踊)を含む。

構成・振付・演出 : 石黒節子

出演 : 石黒節子 山火わか子 さとうみどり 指宿ひとみ 斉藤友美恵 二瓶野枝 河田真理
清水美由紀 越智由美子 / 菅野真代(ディアプロバレエ・サンフランシスコ)

笙演奏 : 真鍋尚之

美術・宣伝美術 : 石黒猛

映像協力 : 河口洋一郎・東京大学大学院 情報学環河口研究室

衣裳 : 橋詰佳奈

《トークセッション》

若田光一宇宙飛行士によるパイロットミッション「飛天プロジェクト」映像公開
関係者によるトークセッション(振付・美術・ヘアメイク・衣裳)

スピーカー: JAXA、(株)資生堂、イシグロダンスシアター

照明 : 斉藤香

音響 : 山本直

舞台監督 : 柴崎大

制作 : Dance Hexagon 池田恵巳

協賛 : お茶の水女子大学、株式会社資生堂

協力 : 宇宙航空研究開発機構(JAXA)

主催 : イシグロダンスシアター